

## [カラーバランス]

### 1 暖色を強めて料理写真を美味しそうに補正しよう

サンプルデータはサラミの写真です。  
このままでも悪くないように見えますが、カラーバランスを少し調整して、さらに食欲をそそるような1枚に補正してみます。

#### ① サンプルデータを開きます。

[色]メニューの[カラーバランス]をクリックします。



#### ② [カラーバランス]ダイアログが表示されます。[色レベルの調整]を次のとおりに設定します①。

- [シアン⇄赤]……[15]程度
- [マゼンタ⇄緑]…[-11]程度
- [イエロー⇄青]…[-12]程度

[OK]をクリックして確定します②。



- ③温かいものやお肉などの料理写真は暖色を強めると、美味しそうに見えます。ここでは[色レベルの調整]で[赤]、[マゼンタ]、[イエロー]をそれぞれ少しずつ強めることで、サラミの赤が強調され、美味しそうに見えています。



### Step Up 補色関係で色補正する

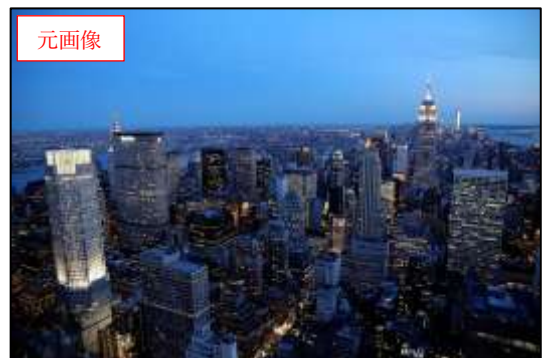
[カラーバランス]の[色レベルの調整]には①~③の3つのスライダーがあります。たとえば①のスライダーには左に[シアン]、右に[赤]と表示されています。このスライダーは「シアンを強く・弱く」、または「赤を強く・弱く」という目的で使用します。

色補正において「シアンを強く」と「赤を弱く」は同じことで、シアンを強くすると結果的に赤が弱くなります。「シアンを弱く」と「赤を強く」も同じことです。

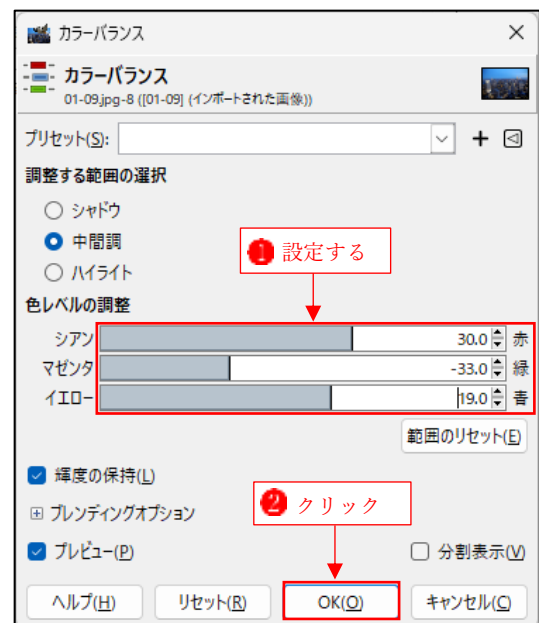
このようなシアンと赤の関係を補色関係と呼びます。[マゼンタ]と[緑]、[イエロー]と[青]も同様に補色関係にあります。

## 2 紫の印象を強めて神秘的な雰囲気にする

- ①サンプルデータを開きます。  
[色]メニューの[カラーバランス]をクリックします。



- ②[カラーバランス]ダイアログが表示されます。[色レベルの調整]を次のとおりに設定します①。  
 ➤ [シアン⇄赤]……[30]程度  
 ➤ [マゼンタ⇄緑]…[-33]程度  
 ➤ [イエロー⇄青]…[19]程度  
 [OK]をクリックして確定します②。



③全体が紫がかって神秘的な雰囲気になりました。



### 3 グリーンとイエローを強調し、未来都市的な雰囲気にする

①サンプルデータを開きます。

[色]メニューの[カラーバランス]をクリックします。

②[カラーバランス]ダイアログが表示されます。

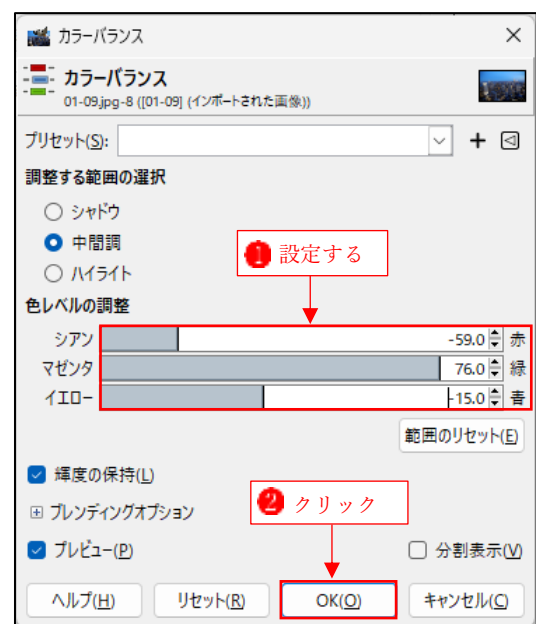
[色レベルの調整]を次のとおりに設定します<sup>①</sup>。

▶ [シアン⇄赤]……[-59]程度

▶ [マゼンタ⇄緑]…[76]程度

▶ [イエロー⇄青]…[-15]程度

[OK]をクリックして確定します<sup>②</sup>。



③グリーンとイエローの印象が強まって未来都市的な雰囲気になりました。

